講義名	卒業研究
講義コード	44092
担当教員	小笠原　宏
開講期・曜日・時限	通年 木曜日 ４時限
備考	

ゼミ

小笠原　宏ゼミ

学部

商学部

学科

商学科

演習名

小笠原　宏ゼミ

概要説明

卒業研究（卒業論文）作成のための個別指導。

学位

経営学修士(ＭＢＡ)

教員よりの要望

就職活動を早々に結果をだして、卒論作成に進むこと。レポート等の延長でない、きちんとした研究論文を作成しもらう。、就職後に論文の作成によって経験した作業、アプローチは非常に役に立つ。
個別のテーマ設定から、途中原稿の見当を含めて、最終的に、学内だけでなく、論文コンテストなどにエントリーも可能なレベルの論文作成を目指す。（参考までに、安直やコピペもどきさらには浅薄な議論程度のものを途中何の報告や書き直しなど無しで出すものが単位欲しさに提出するものがあるが、検収をうけて提出しても、その後改訂作業が及ばず結局合格できないものが増えている。甘いもくろみと期待で受講しないこと。）

教員英字氏名

Hiroshi Ogasawara

研究室

3411

最終学歴

慶應義塾大学大学院経済学研究科後期博士課程単位取得満期退学

主な研究活動・社会活動・研究業績

主な卒業論文のタイトル

ネットワークビジネスの研究　　中国自動車産業の考察
ＰＯＳの意義と将来性　　サッカービジネスの将来性考察
企業評価手法の研究　　中古不動産流通市場の課題と将来展望
COSTCOの事業戦略分析　　イスラム保険制度の考察
職業としてのギャンブラー
等

趣味・特技

クレー射撃　ゴルフ　テニス　スキー　映画鑑賞　旅行　模型製作　他

所属

流通科学大学商学部

所属学会

金融学会　日本ファイナンス学会　経営財務研究学会　証券経済学会　行動経済学会

専門分野

経営財務　経営戦略　投資戦略　　金融論　実験経済学　行動経済学

選考方法

担当科目

生活金融論　　ビジネス・ゲーム　財務戦略論　ゲーミング演習（院修）
研究演習　Ｉ’、II、III

備考

本格的に論文作成指導を、継続した対面指導で行う。最終稿までいたらないケースもあるが、途中の議論、作業、リサーチが何より肝要であり重要な経験(訓練）であることを認識して欲しい。

評価方法

論文審査（作成への途中経過が重要なポイント）